

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和 6 年 4 月 30 日

団体名 NPO 法人岡崎まち育てセンターりた

代表者 理事長 築瀬鈴憲

構成員 58 人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

市民及び市民団体、企業が行う社会貢献活動を促進し、市民・企業・行政が相互に参加や協力するまち育てを支援することで、岡崎市の協働型社会づくりを促進することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
通年	各地域交流センター、りぶら	岡崎市民 活動団体	団体： 479 市民：不 特定多 数	0	〔市民活動センター・地域活動センターの運営〕 相談窓口、おかざき市民活動情報ひろばの管理運用、ボランティアマッチング（まちびとバンク）、イベント、講座の開催他	各地域交流センター、市民活動センターのネットワークを活かし、岡崎市内の公益活動促進・協働促進に貢献した。
通年	岡崎市内各所	市民	不特定 多数	0	〔地域包括支援センターの後方支援〕 市内 20 か所の包括支援センターの職員研修及び広報支援等を実施	地域における一体的な生活支援提供体制の整備に寄与した。
通年	下山地区	下山地区住民	不特定 多数	0	〔下山学区地域づくり協議会の運営支援〕 農村型 RMO 形成に向け、地域主体の協議会及び 4 つの部会活動の運営を支援した。	昨年度、各部会で検討してきた事業を具現化できたことで、下山地区で地元住民と地域外住民の交流がうまく、関係人口増加につながった。
通年	岡崎市内の都市公園	市民	不特定 多数	0	〔公園愛護運営会設立等支援〕 既存の公園愛護運営会の情報交換会や運営支援および設立・支援のためのマニュアル作成を実施した。	公園愛護運営会同士の間でつながりが生まれたことで、ノウハウ共有や情報交換の素地ができた。また、マニュアルができたことで、これまでの知見を体系化することができた。
10月2日	岡崎市福祉会館	市民、事業者	146名	0	〔QURUWA シンポジウム〕 東岡崎駅の再整備に伴い行政、地域住民・事業者等が一体となって駅周辺まちづくりを推進するためのシンポジウムの開催を企画・運営した。	地元事業者と共に先進地への視察を行い、東岡崎駅エリアでの事業展開を行う上での学習機会を提供した。また、参加者には駅まちづくりの動向と具体的な展望を考える機会を提供できた。

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）